



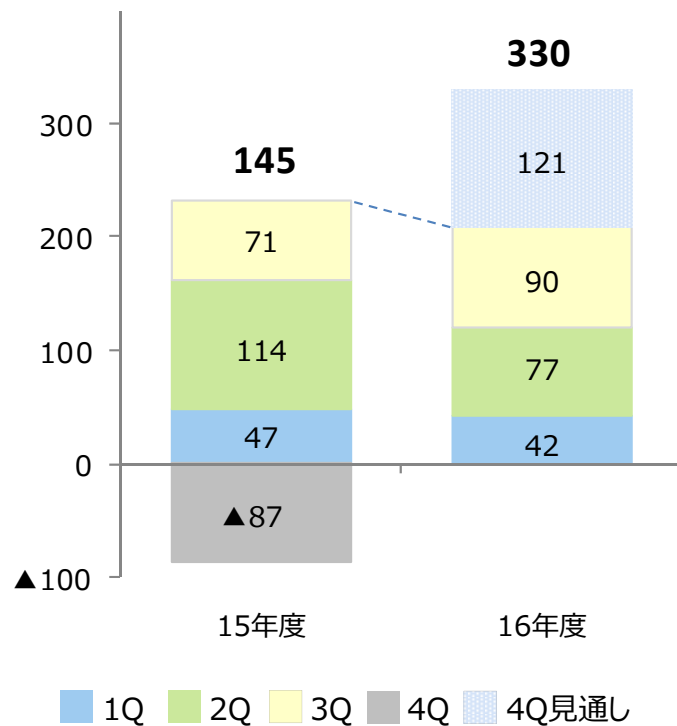
ひとりの商人、無数の使命

補足資料

(単位：億円)

	15年度	16年度	増減	主たる増減要因 (当社株主帰属四半期純利益)	16年度	
	1-3Q実績	1-3Q実績			通期見通し (11/2公表)	進捗率
売上総利益	1,040	1,000	△ 41	アパレル関連事業の販売不振等があり、経費削減を進めたものの、前年同期の中国関連事業に係る一過性利益の反動等により減益	1,390	72%
持分法による投資損益	80	50	△ 30			
当社株主帰属四半期純利益	232	209	△ 23		330	63%
	16年3月末	16年12月末	増減			
総資産	5,245	5,187	△ 57			

当社株主帰属四半期純利益 推移



主な関係会社損益

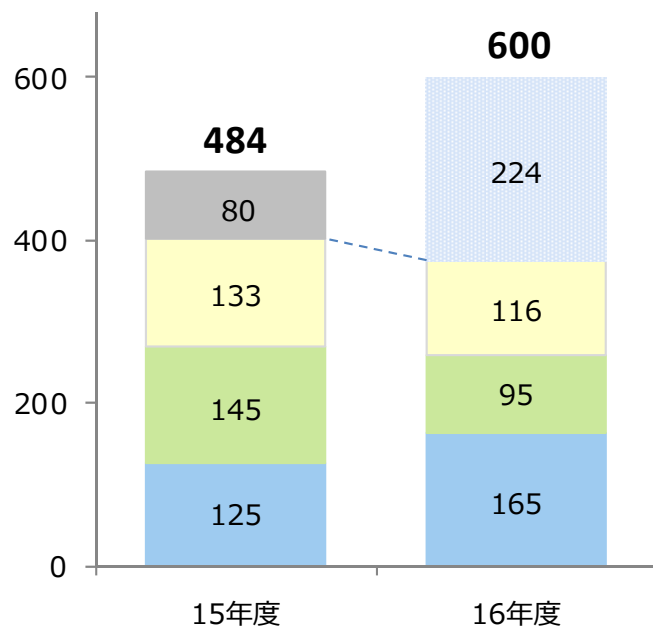
	15年度 1-3Q実績	16年度 1-3Q実績	15年度 通期実績	16年度 通期見通し (11/2公表)
ジョイックスコーポレーション	10	9	11	12
三景	13	15	10	18
ITOCHU Textile Prominent (ASIA) Ltd.	8	4	9	12
伊藤忠繊維貿易(中国)有限公司	8	7	9	11

(単位：億円)

	15年度 1-3Q実績	16年度 1-3Q実績	増減	主たる増減要因 (当社株主帰属四半期純利益)	16年度 通期見通し (11/2公表)	進捗率
売上総利益	886	753	△ 133	船舶市況低迷による採算悪化や自動車関連取引の減少及び受取配当金の減少に加え、円高の影響等により、医療機器関連事業の売却益はあったものの、減益	1,050	72%
持分法による投資損益	181	190	+ 10			
当社株主帰属四半期純利益	403	376	△ 27		600	63%

	16年3月末	16年12月末	増減
総資産	9,781	9,875	+ 95

当社株主帰属四半期純利益 推移



■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q ■ 4Q見通し

主な関係会社損益

	15年度 1-3Q実績	16年度 1-3Q実績	15年度 通期実績	16年度 通期見通し (11/2公表)※
日本エアロスペース	6	4	10	11
伊藤忠建機	7	8	8	6
伊藤忠マシンテクノス	0	3	7	9
センチュリーメディカル	3	4	3	5
ジャムコ	14	3	15	1*
東京センチュリー	76	74	96	107*
サンコール	3	2	4	3*
アイメックス	13	17	16	17
I-Power	14	8	21	9
Auto Investment Inc.	6	5	7	5
I.C. Autohandles Beteiligungen	1	1	1	1
その他海外自動車小売事業	12	7	14	10
ヤナセ	**	**	18	**
伊藤忠システック	▲1	0	3	3

* 当該会社の通期見通しに取込比率を乗じた数値であり、IFRS修正額を含んでおりません。

** 投資先やパートナーとの関係等を勘案し、実績及び見通しの開示を控えております。

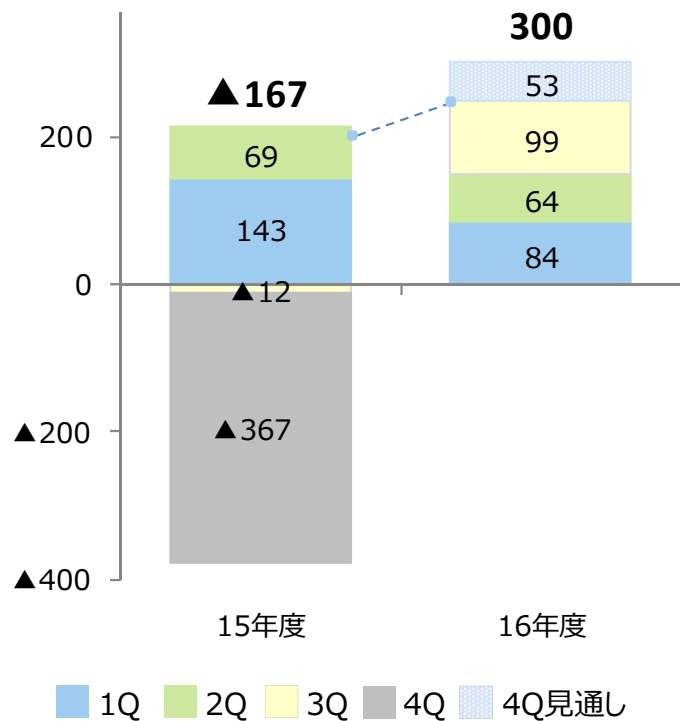
※ 上場会社が11/2以降に通期見通しの変更を公表した場合は、上表に反映しております。

(単位：億円)

	15年度 1-3Q実績	16年度 1-3Q実績	増減	主たる増減要因 (当社株主帰属四半期純利益)	16年度 通期見通し (11/2公表)	進捗率
売上総利益	253	390	+ 138	鉄鉱石・石炭価格の上昇及び鉄鉱石・石炭事業におけるコスト改善等により、一過性の損失及び円高の影響はあったものの、増益	520	75%
持分法による投資損益	207	116	△ 91			
当社株主帰属四半期純利益	201	247	+ 46		300	82%

	16年3月末	16年12月末	増減
総資産	8,764	8,850	+ 86

当社株主帰属四半期純利益 推移



主な関係会社損益

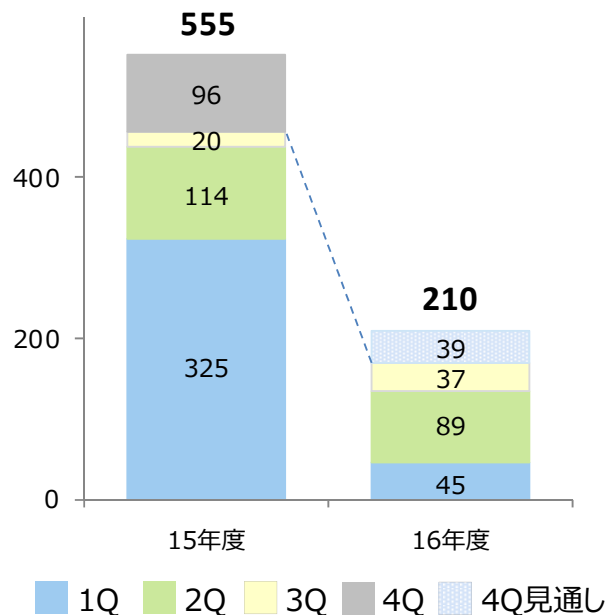
	15年度 1-3Q実績	16年度 1-3Q実績	15年度 通期実績	16年度 通期見通し (11/2公表)
ITOCHU Minerals & Energy of Australia Pty Ltd	159	250	▲226	277
(鉄鉱石)	(208)	(261)	(246)	*
(石炭)	(▲49)	(▲9)	(▲474)	*
日伯鉄鉱石	▲8	▲1	▲9	*
ITOCHU Coal Americas Inc.	▲18	▲19	▲23	*
伊藤忠丸紅鉄鋼	70	49	66	*
伊藤忠メタルズ	11	8	20	14

* 投資先やパートナーとの関係等を勘案し、見通しの開示を控えております。

(単位：億円)

	15年度	16年度	増減	主たる増減要因 (当社株主帰属四半期純利益)	16年度	
	1-3Q実績	1-3Q実績			通期見通し (11/2公表)	進捗率
売上総利益	1,388	1,342	△ 46	受取配当金の減少及び前年同期における米国石油ガス開発事業からの撤退に伴う税金費用減少の反動等により、前年同期における北海油田開発案件に係る減損損失の反動はあったものの、減益	1,810	74%
エネルギー	833	792	△ 42		1,050	75%
化学品	555	550	△ 5		760	72%
持分法による投資損益	6	30	+ 24			
当社株主帰属四半期純利益	459	171	△ 288		210	81%
エネルギー	304	▲ 5	△ 309		0	-
化学品	154	175	+ 21		210	84%
	16年3月末	16年12月末	増減			
総資産	10,771	11,744	+ 973			
エネルギー	6,228	6,895	+ 667			
化学品	4,543	4,850	+ 306			

当社株主帰属四半期純利益 推移



主な関係会社損益

	15年度 1-3Q実績	16年度 1-3Q実績	15年度 通期実績	16年度 通期見通し (11/2公表)
ITOCHU Oil Exploration (Azerbaijan) Inc.	57	6	50	6
ITOCHU PETROLEUM CO.,(SINGAPORE) PTE. LTD.	20	16	23	19
伊藤忠エネクス	32	37	41	54*
LNG配当(税後)	4	2	48	28
伊藤忠ケミカルフロンティア	23	21	31	33
伊藤忠プラスチック	29	30	35	38
シーアイ化成	14	34	13	33
タキロン	7	10	9	11*

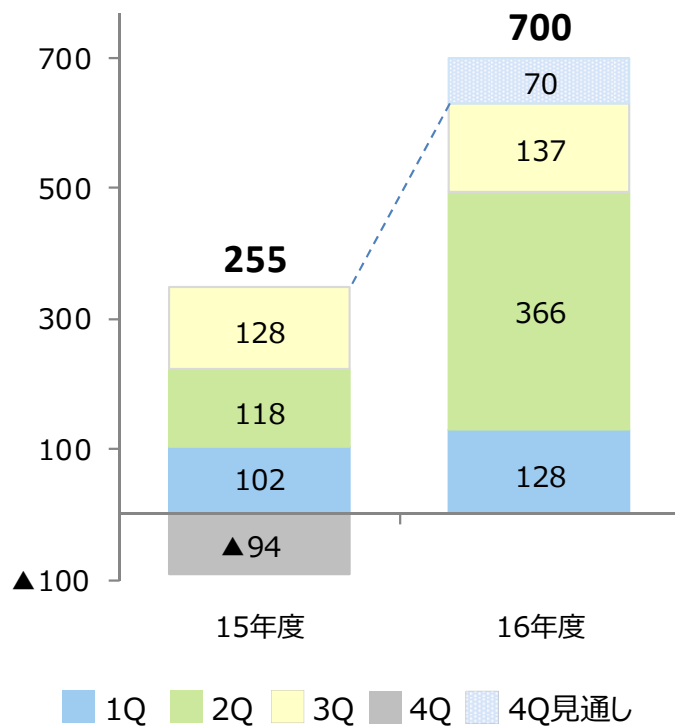
* 当該会社の通期見通しに取込比率を乗じた数値であり、IFRS修正額を含んでおりません。

(単位：億円)

	15年度 1-3Q実績	16年度 1-3Q実績	増減	主たる増減要因 (当社株主帰属四半期純利益)	16年度 通期見通し (11/2公表)	進捗率
売上総利益	1,955	2,087	+ 132	青果物関連事業及び食品流通関連事業における 採算改善に加え、ユニー・ファミリーマート統合に伴う 当社持分変動による利益、並びに乳製品関連事業の 売却益等により増益	2,770	75%
持分法による投資損益	136	150	+ 15		700	90%
当社株主帰属四半期純利益	349	630	+ 282			

	16年3月末	16年12月末	増減
総資産	17,231	19,776	+ 2,546

当社株主帰属四半期純利益 推移



主な関係会社損益

	15年度 1-3Q実績	16年度 1-3Q実績	15年度 通期実績	16年度 通期見通し (11/2公表)*
ユニー・ファミリーマートホールディングス	66	70	61	90*
Dole International Holdings	19	72	▲169	74
日本アクセス	73	94	89	108
不二製油グループ本社	18	28	24	31**
プリマハム	20	33	26	36**
伊藤忠食品	15	16	15	16**
HYLIFE GROUP HOLDINGS LTD.	20	22	26	***

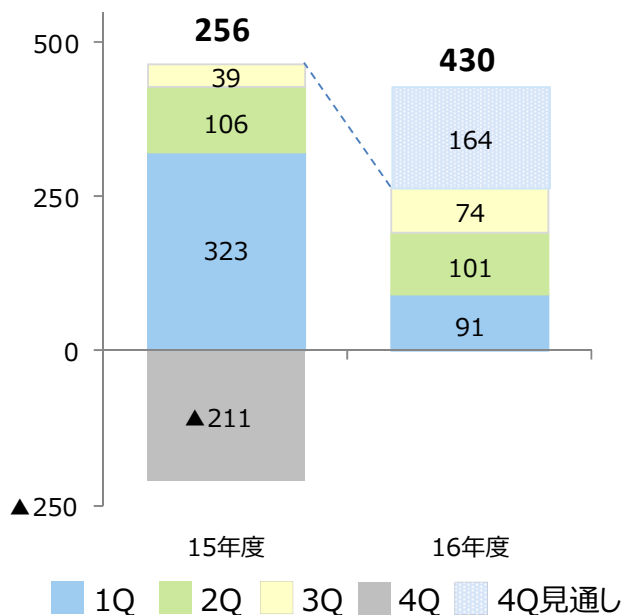
* 経営統合の前後で当社の持分が著しく変動したことから、当第3四半期連結累計期間の取込損益に、同社が公表している第4四半期見通しに取込比率を乗じた金額を加えた数値を記載しております。
 ** 当該会社の通期見通しに取込比率を乗じた数値であり、IFRS修正額を含んでおりません。
 *** 投資先やパートナーとの関係等を勘案し、見通しの開示を控えております。
 ※ 上場会社が11/2以降に通期見通しの変更を公表した場合は、上表に反映しております。

(単位：億円)

	15年度 1-3Q実績	16年度 1-3Q実績	増減	主たる増減要因 (当社株主帰属四半期純利益)	16年度	
					通期見通し (11/2公表)	進捗率
売上総利益	1,188	1,050	△ 138	マンション販売関連事業が堅調に推移したものの、前年同期における北米住宅資材関連事業の売却益の反動及び海外パルプ関連事業の持分法投資損益の減少に加え、円高の影響等により減益	1,450	72%
生活資材	889	734	△ 156		970	76%
建設・物流	299	316	+ 18		480	66%
持分法による投資損益	127	83	△ 44			
当社株主帰属四半期純利益	468	266	△ 201		430	62%
生活資材	401	189	△ 212		290	65%
建設・物流	67	77	+ 11		140	55%

	16年3月末	16年12月末	増減
総資産	8,108	8,570	+ 462
生活資材	5,727	6,063	+ 336
建設・物流	2,381	2,507	+ 126

当社株主帰属四半期純利益 推移



主な関係会社損益

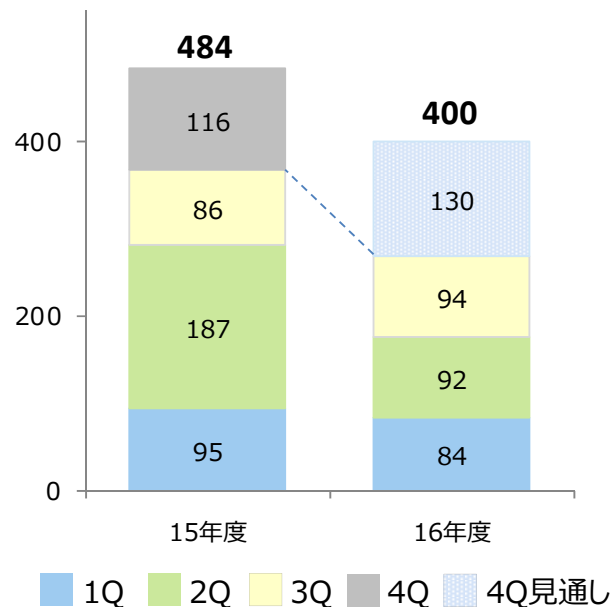
	15年度 1-3Q実績	16年度 1-3Q実績	15年度 通期実績	16年度 通期見通し (11/2公表)
European Tyre Enterprise Limited	4	31	▲299	45
ITOCHU FIBRE LIMITED	57	32	69	*
日伯紙パルプ資源開発	26	16	37	*
伊藤忠建材	14	21	17	24
伊藤忠都市開発	7	13	28	28
伊藤忠ロジスティクス	20	20	21	22

* 投資先やパートナーとの関係等を勘案し、見通しの開示を控えております。

(単位：億円)

	15年度	16年度	増減	主たる増減要因 (当社株主帰属四半期純利益)	16年度	
	1-3Q実績	1-3Q実績			通期見通し (11/2公表)	進捗率
売上総利益	1,116	1,161	+ 46	国内情報産業関連事業の取引増加はあったものの、前年同期における金融関連事業の一過性利益の反動等により減益	1,710	68%
情報・通信	1,016	1,072	+ 57		1,580	68%
金融・保険	100	89	△ 11		130	68%
持分法による投資損益	200	215	+ 16			
当社株主帰属四半期純利益	368	270	△ 98		400	67%
情報・通信	190	178	△ 12		270	66%
金融・保険	178	92	△ 86		130	70%
	16年3月末	16年12月末	増減			
総資産	6,848	6,708	△ 140			
情報・通信	5,511	5,288	△ 223			
金融・保険	1,337	1,420	+ 83			

当社株主帰属四半期純利益 推移



主な関係会社損益

	15年度 1-3Q実績	16年度 1-3Q実績	15年度 通期実績	16年度 通期見通し (11/2公表)
伊藤忠テクノソリューションズ	36	58	104	114*
コネクシオ	24	28	37	34*
ベルシステム24ホールディングス	30	12	34	22*
オリエントコーポレーション	36	40	26	**
伊藤忠・フジ・パートナーズ	18	13	23	21*

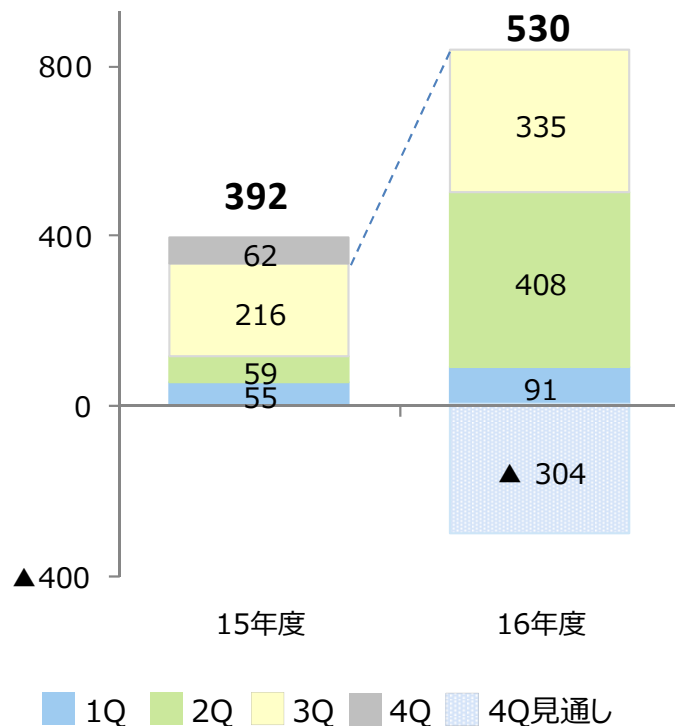
* 当該会社の通期見通しに取込比率を乗じた数値であり、IFRS修正額を含んでおりません。
 ** 公表見通し数値に取込比率を乗じた数値と、当社IFRS修正後の数値に取込比率を乗じた当社取込損益見通しとの間に大きな乖離が発生する場合もありうるため、記載を差し控えております。

(単位：億円)

	15年度 1-3Q実績	16年度 1-3Q実績	増減	主たる増減要因 (当社株主帰属四半期純利益)	16年度 通期見通し (11/2公表)
売上総利益	79	141	+ 62	前第3四半期からのCITIC Limitedの持分法適用開始等により増益	100
持分法による投資損益	217	591	+ 374		530
当社株主帰属四半期純利益	330	834	+ 503		

	16年3月末	16年12月末	増減
総資産	13,617	13,254	△ 363

当社株主帰属四半期純利益 推移



主な関係会社損益

	15年度 1-3Q実績	16年度 1-3Q実績	15年度 通期実績	16年度 通期見通し (11/2公表)
Orchid Alliance Holdings Limited *	208	535	404	630
C.P. Pokphand Co. Ltd.	34	48	50	**

* 付随する税効果等を含めたCITIC関連損益を表示しております。

** 同社は決算実績を公表しておりますが、個社では業績予想の開示を行っていないことから、上記の表における記載を差し控えております。

CITIC/CPグループとの協業の進捗状況

- 各事業分野においてCITIC/CPグループとのシナジー創出に向け、複数のトレード・事業投資機会につき各層で3社協議を継続。3月から人事交流も開始予定。
- CITIC Medical & Health Group Co., Ltd.と医療・健康関連ビジネスの合併会社設立に向けて事業化調査を推進中。合併会社では、病院向けの運営・管理および検体検査や透析センターなど、病院の付加価値を高める機能提供を行う方針。
- CITIC Pacific Ltd.と共同でドイツ最大級洋上風力発電事業に参画。両社で権益の22.5%を取得する事で合意、今後も共同で他案件への取組を検討。
- 既に実を結んでいるトレードビジネスのシナジーに加えて、新たに住友化学とメチオニン事業で販売提携に関する基本合意を締結。安定供給を得てアジアにおける最大需要家の一つであるCPグループ等への販売の拡大を目指す。

	15年度						16年度				前年 同期比	16年度 見通し
	1Q	2Q	3Q	累計 1-3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	累計 1-3Q		
原油・ガス (1,000BBL/日*)				(a)		30				(b)	(b)-(a)	33

* 天然ガスは6,000cf=1BBLにて原油換算

	15年度	16年度	前年 同期比	16年度 見通し								
鉄鉱石 (100万ト)	5.0	5.2	5.1	15.3	4.7	20.0	5.3	5.6	5.8	16.7	+1.4	21.7
IMEA	4.9	5.0	4.7	14.6	4.6	19.2	4.8	4.9	5.1	14.7	+0.1	19.2
日伯鉄鉱石**	0.1	0.2	0.3	0.7	0.2	0.8	0.5	0.7	0.7	1.9	+1.3	2.5

** 日伯鉄鉱石は15年度まではNAMISA、16年度以降はCMの当社持分権益実績を表示

	15年度	16年度	前年 同期比	16年度 見通し								
石炭 (100万ト)	3.0	3.3	3.3	9.6	3.8	13.4	2.8	3.0	3.4	9.1	Δ 0.5	12.4
IMEA	1.7	2.0	1.7	5.3	2.1	7.5	1.3	1.4	1.6	4.2	Δ 1.1	5.9
ICA	1.3	1.4	1.6	4.2	1.7	5.9	1.5	1.6	1.7	4.9	+0.6	6.4

【参考】IMEA 決算実績

	15年度	16年度	前年 同期比	16年度 見通し								
IMEA (億円)	68	63	28	159	▲ 385	▲ 226	69	72	109	250	+91	277
内、鉄鉱石	80	81	47	208	39	246	72	71	118	261	+53	N.A.
内、石炭	▲ 12	▲ 18	▲ 19	▲ 49	▲ 425	▲ 474	▲ 1	1	▲ 8	▲ 9	+40	N.A.

※ IMEA : ITOCHU Minerals & Energy of Australia Pty Ltd

CM : CSN Mineracao S.A.

ICA : ITOCHU Coal Americas Inc.

2015年度 投資実績

主な新規投資

生活消費 関連	<ul style="list-style-type: none"> ◆ ファミリーマート追加取得 ◆ 波司登 (ボストン) ◆ Provence Huiles ◆ プリマム増資引受 ◆ Metsa Fibre増産融資 	他	約1,400
基礎産業 関連			約550
非資源			約1,950
資源 関連	<ul style="list-style-type: none"> ◆ IMEA拡張 ◆ ACG追加投資 ◆ BTCパイプライン事業追加取得 	他	約500
資源			約500
新規投資合計			約2,450
EXIT			約▲2,800
ネット投資(除くCITICへの出資)			約▲350
CITIC	◆ CITIC Limitedへの出資		約6,000
ネット投資(含むCITICへの出資)			約5,650

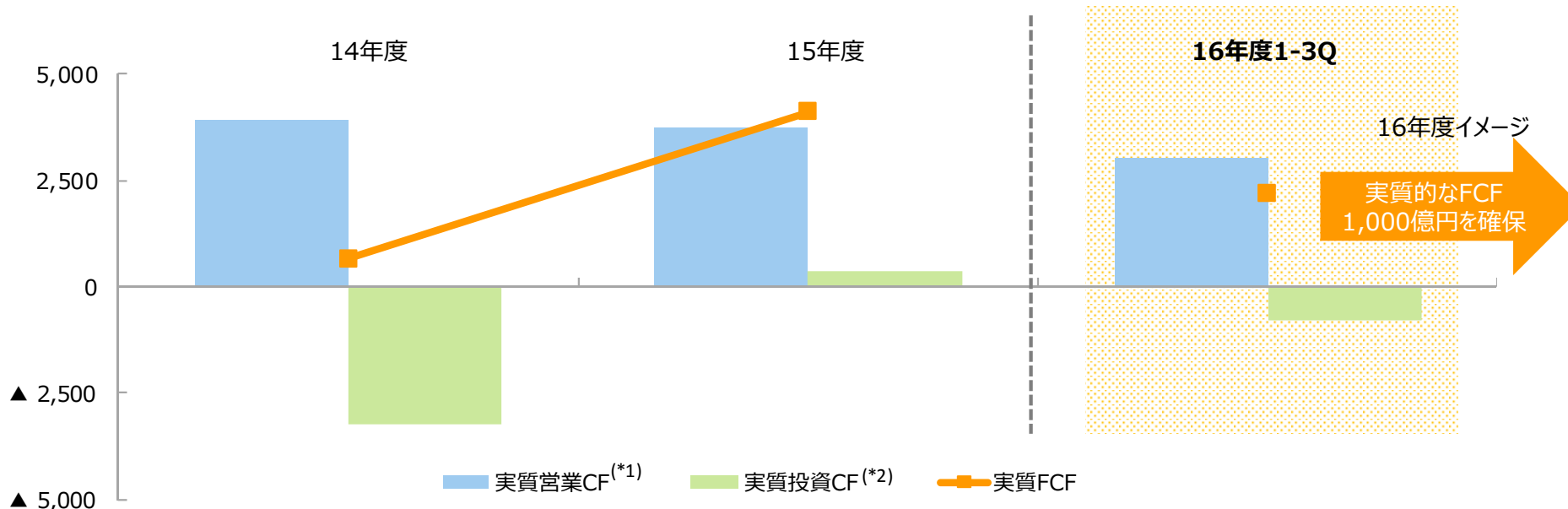
2016年度1-3Q 投資実績

主な新規投資

生活消費 関連	<ul style="list-style-type: none"> ◆ ファミリーマート追加取得 ◆ Metsa Fibre増資・融資引受 	他	約800
基礎産業 関連			約400
非資源			約1,200
資源 関連	<ul style="list-style-type: none"> ◆ IMEA拡張 ◆ ACG追加投資 	他	約300
資源			約300
新規投資合計			約1,500
EXIT			約▲700
ネット投資			約800

* ネット投資：実質的な出資及び設備投資に係る支出及び回収
「投資CF」+「非支配持分との資本取引」-「貸付金の増減」等

(単位：億円)



	14年度	15年度	16年度1-3Q	16年度イメージ
営業キャッシュ・フロー	4,036	4,194	2,323	
a 実質営業キャッシュ・フロー ^(*1)	3,900	3,750	3,000	
b 実質投資キャッシュ・フロー(▲ネット投資) ^(*2)	▲3,250	350	▲800	
a+b 実質フリー・キャッシュ・フロー	650	4,100	2,200	1,000以上
支払配当	▲780	▲750	▲830	
配当控除後 実質フリー・キャッシュ・フロー	▲130	3,350	1,370	200以上

(*1) 「営業CF」 - 「運転資金等の増減」

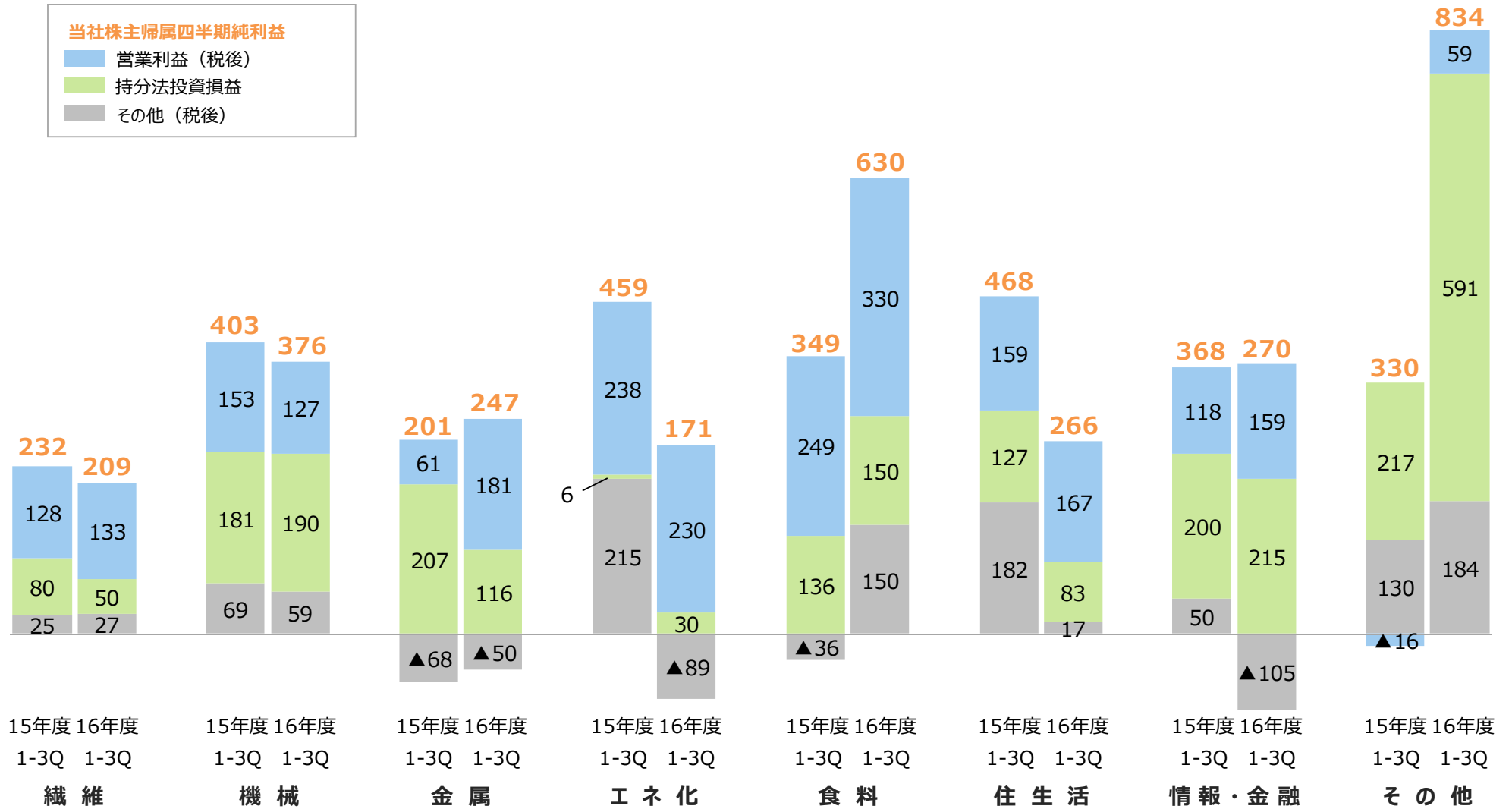
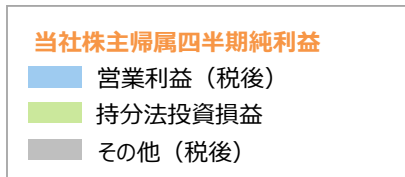
(*2) 実質的な出資及び設備投資に係る支出及び回収
「投資CF」+「非支配持分との資本取引」-「貸付金の増減」等
CITICへの出資を除く

セグメント別 段階利益



ひとりの商人、無数の使命

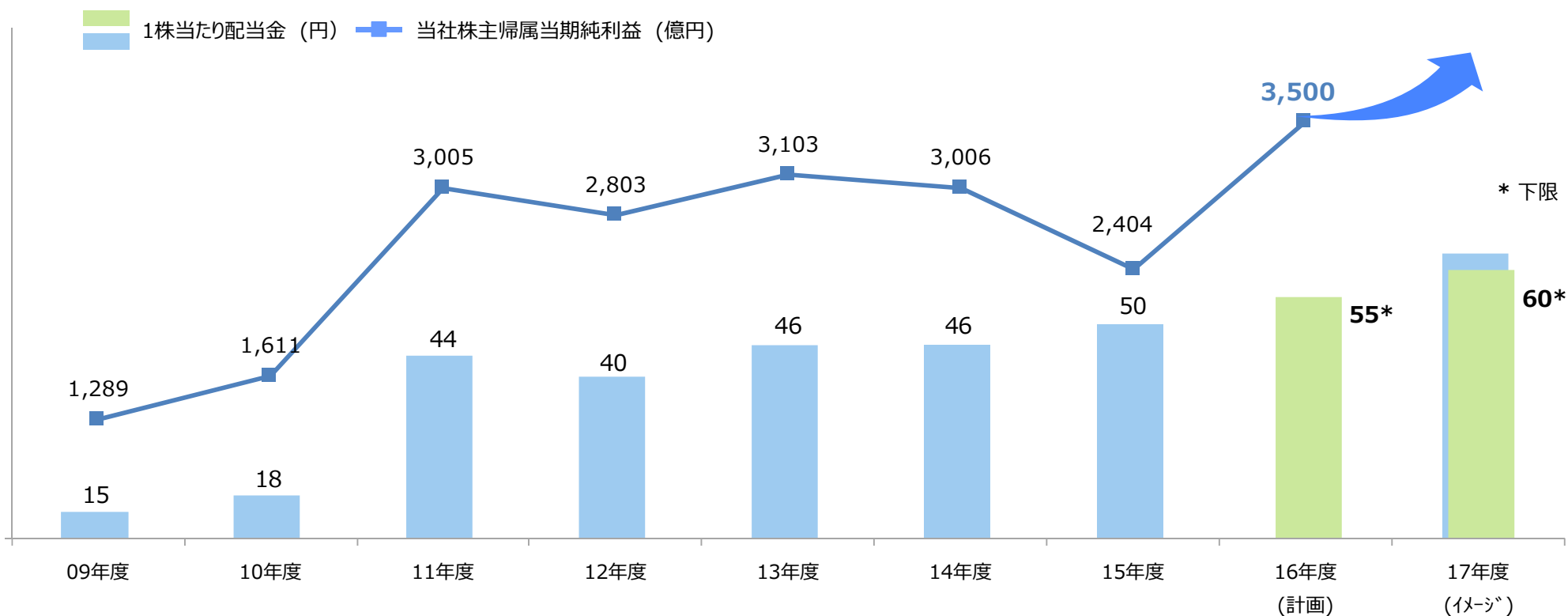
(単位：億円)



	15年度 1-3Q実績		16年度 1-3Q実績	
有価証券関連損益	325	PrimeSource売却益 約200 (住生活), 金融関連事業の資本政策変更に伴う関連損益 約90 (情金)	225	ユニー・ファミリーマート統合 約170 (食料)
法人所得税費用	390	米国石油ガス開発事業税効果 約340 (エネ化、その他及び修正消去)	30	
その他	▲ 215	北海油田開発案件に係る減損損失 約▲180 (エネ化)	60	CITICにおける不動産関連事業売却益 約70 (その他及び修正消去)
合計	500		315	
内、非資源	290		310	
資源	180		▲ 120	
その他	30		125	

2016年度の配当方針は、「Brand-new Deal 2017」の配当方針を継続します。

- 中期経営計画「Brand-new Deal 2017」期間中の1株当たり配当金は、
毎期、当社史上最高額を更新する2016年度55円、2017年度60円を下限として保証します。
- 加えて、当社株主帰属当期純利益の拡大に応じてその成果を株主の皆様と共有すべく、
『当社株主帰属当期純利益が**2,000億円/年までの部分に対しては配当性向20%、2,000億円/年を超える部分に対しては配当性向30%を目処**に実施』を継続し、今後、更なる株主還元拡充を目指します。



ひとりの商人、無数の使命



www.itochu.co.jp/